

Conclusion	136
Note	136
10. Providing Information About Survey Methods	137
Exercise	141
11. Survey Error in Perspective	142
The Concept of Total Survey Design	142
Error in Perspective	143
Conclusion	145
References	149
Index	154
About the Author	156

資料3 国立公衆衛生院特別演習計画書

専攻課程

看護コース

特別演習

1998. 7. 1

番号	看護コース	氏名	A	所属	保健所
テーマ	産業保健と地域保健の連携について考える －退職者の健康ニーズを通して－				
研究動機	<p>(このテーマを考えた理由)</p> <p>我が管内は大企業が多く、地域住民も企業関係者が多い。 退職者が地域の中にもどってくる時に、企業の中の健康管理と地域との間に架け橋が全くない。保健婦として退職後の健康管理が、継続してつなげられるよい方法はないかと日常業務を通して思うところである。</p>				
研究目的	<p>(何を明らかにしたいのか、この研究の結果をどう用いるのか)</p> <p>今回、企業保健婦が企業の中でどのような仕事をしているのか、またどんな問題をかかえているのか、退職者に対する考えはどうか、地域との関係への思いなどを把握したい。また退職者自身の退職後健康についてのニーズについてもアンケートを通して明確にし、退職者へのアプローチの方法を見つけだし地域保健との連携の方法と役割を考える。</p>				
研究方法	<p>(どんな方法が考えられるか、どんな資料が使えるか)</p> <p>現在企業で働いている保健婦に面接調査と退職者に健康ニーズのアンケート調査をして企業の保健婦の役割と地域保健との連携を明確にする</p>				
備考	<p>(指導教官についての希望など)</p> <p>公衆衛生行政学部 曾根智史先生にお願いしたいと思います。</p>				

B

1 研究題目

精神障害者のソーシャルサポートに対する患者の満足度に関して
ーサテライトクリニック推進事業をとおしてー

2 研究目標

北海道の事業であるサテライトクリニック事業は道内の精神科医療過疎地域においても、精神障害者が、適切できめ細やかな精神科医療の提供を容易にすることにより、精神障害者の社会復帰を医療面から支えると共に、地域精神科医療の充実を図る事を目的とした事業である。本事業の受診者を調査し、精神障害者が遭遇する生活上の問題を理解すると共に、問題解決に向けて、どのように患者が行動し、地域のフォーマル、インフォーマルな関係者に何を期待しているかを調査し、過去の研究と比較することにより、地域の援助者の役割を明らかにすることを目的とする。

3 研究しようとしている現象（研究課題）

精神障害者が住み慣れた地域で生活するためには、関係者がケース自身の生活のあり様をふまえて、生活上の問題の乗り越え方を熟知し、ケースにあった形で援助しなければならない。そうでなければ、ケースにとって援助がマイナスになることもあり、かえって住みずらさを感じることもなりかねない。また、精神障害者の問題に対して、資源の不足、周囲の無理解があることもある。精神障害者自身の偏見の打破に対する意識が無い事にも起因し、周囲も理解しにくい存在として旧態依然とした互いの無理解にとどまっている。

本別保健所管内に於いても精神障害者のサポートについては様々な取り組みをしているところである。しかしながら、患者が地域で生活する意味を研究する上ではサテライトクリニックの受診者は偏見等の壁を乗り越えて地域の資源を利用した患者だと考えられる。その精神障害者の意識の特徴を明らかにすることによって地域の援助者の役割、ケアの整備度を明らかにしたい。

特別演習内容その1

番号	氏名	C	所属	保健所
----	----	---	----	-----

テーマ：保健所の市町村支援の体制－相談窓口と対応に対する満足度

研究動機（このテーマを考えついた理由）

対住民サービスを担当する市町村は、相談窓口の総合化が推進され、窓口の一本化と総合支援体制が強化されたが、対市町村サービスを担当する保健所は、総合相談窓口として機能してきた地区担当制から業務分担制に移行し、窓口の分化が促進され、市町村の相談窓口のあり方と逆行している。

また、市町村からは、「どこに相談してよいかわからなくなった」との声が聞かれたり、自分自身も市町村を総合的に支援する機能が弱まったと感じている。

保健所が市町村に対して、相談窓口を明確にし、相談に対する対応を充実（専門機能の発揮・総合支援）させることで、業務分担制のデメリットを補い、メリットを強化することが可能なのではないかと考えたから。

研究目的（何を明らかにしたいのか、この研究結果をどう用いるのか）

1) 市町村が保健所に相談している内容と種類

視点：現状としてどんな相談が寄せられるのか

組織としての担当者に相談しているか

2) 相談窓口の明確化（保健所の何系の何担当に相談すれば良いかわかる）

視点：保健所のどこに相談しているか（本所・支所の区分）

市町村から見ても明確になっている相談窓口と明確になっていない相談窓口は何か

保健所の業務として明確に位置づけられている業務の窓口は明らかになっているか

新しい保健問題や保健所の業務分担に区分されない問題についての窓口は明確になっているのか

総合相談窓口機能や相談窓口の市町村担当制は必要か

3) 相談対応に対する満足度（満足した相談と不満足だった相談の分析）

視点：返答の有無・相談者の態度・対応の内容・時間

機能強化された機能は何か

機能強化すべき機能は何か

窓口の明確化が市町村が保健所機能を利用しやすくするための初歩的・具体的な体制整備であることを明らかにしたい。そして、この中でも、新しい保健問題に対応したり、市町村の総合的な支援体制を強化するために、業務分担され、窓口の分化が行われた保健所にとって、総合相談窓口機能が重要であることを明らかにしたい。また、保健所の専門機能が市町村の満足という尺度で強化された機能と今後強化すべき機能を明らかにし、今後の保健所の市町村支援体制整備の足がかりにしたい。

4 キーワーズ（該当するところに○）

対象：市町村保健婦（抽出）

フィールド：福島県会津保健所が管轄する21市町村

その他：相談窓口・保健所機能・総合支援

5 備考（困難が予想される点など）

相談の数が確保されるか（相談実数・協力度）

資料4 国立公衆衛生院合同臨地訓練資料

外食における

栄養成分表示に関する研究

I はじめに

近年、食生活の問題としてカロリーの取りすぎ・栄養の偏りの傾向が、国民栄養調査¹⁾からも指摘されている。特に、女性の職場進出や家庭内での食生活の簡素化傾向やライフスタイルの多様化などを背景として、外食の機会は増大する傾向にある。家計調査成績²⁾でも昭和50年に食料支出の10.3%を占めていた外食費が、平成5年には15.9%を占めるに至っている。

厚生省公衆衛生審議会健康増進栄養部会では、生活習慣病予防のひとつの対策として、外食料理への栄養成分表示などを通して情報提供を推進していくことが提案された³⁾。

平成8年には、栄養改善法の一部改正によって加工食品の栄養成分・エネルギーの栄養表示基準制度が導入され、表示が推進されている⁴⁾。しかし、外食の栄養成分表示については定着するまでには地域における創意工夫が必要であり、現時点では表示の推進は遅れている⁵⁾。

自治体を例にとると、世田谷区では外食における栄養成分表示の普及推進を図るために、アンケート調査⁶⁾を行い、外食の利用者に適切な栄養情報の提供を行うことを目的として、既に事業を開始している。また、大阪府では平成元年度から外食栄養管理推進事業⁷⁾を展開し、積極的に外食の栄養成分表示を推進してきた。

調布市においては、調布市健康づくり推進協議会成人保健部会において、委員をしている市民から外食産業での栄養成分表示の推進を求める意見が出され、保健所における相談受付を開始している実態もある。

外食における栄養成分表示へ向けての機運は高まりつつある。今後、より推進していくためには住民と飲食店における基礎的な調査が求められているが、特に飲食店を対象にしたものは少ない。

そこで今回私たちは、東京都調布市における住民と飲食店の両者を対象に、外食における栄養成分表示に関する意識調査を行なった。今回の結果から、今後の調布市における外食

栄養成分表示の推進へ向けて求められる要因を検討したのでここに報告する。

1 地域の概要

調布市は、東京都の23区に隣接し多摩地区東南部に位置する。東は世田谷区、狛江市、南は川崎市、稲城市、西は府中市、北は三鷹市、小金井市と接しており、都心のベッドタウンとして交通の便も良い。(図1参照)

人口は197,429人で近年増加傾向にある。市内には大学もあり若者の人口流入も多い。しかし、一方で65歳以上人口は、全人口の13.3%で、0～14歳人口の12.4%を上回っており、今後、高齢化の進行も予想される。(平成10年4月1日現在)

産業は、卸小売り・サービス業等の第三次産業の就業人口が77.4%を占めている⁸⁾。飲食店営業の内訳は平成9年3月末で、一般飲食店が1308件、すし屋88件、そば屋94件となっている。特に深大寺そばが有名で、市内にはそば店が多い。

市内を走る中央自動車道(中央フリーウェイ)をテーマとした曲が有名歌手により歌われ、ヒット曲となったことから、調布市の名は全国的に知られるようになった。

歴史的な名所や旧跡も多く歴史と文化の町としても知られている。

駅周辺は、デパートや商店街で賑わいを見せているが、郊外では畑や植物公園等自然も多く残っている。

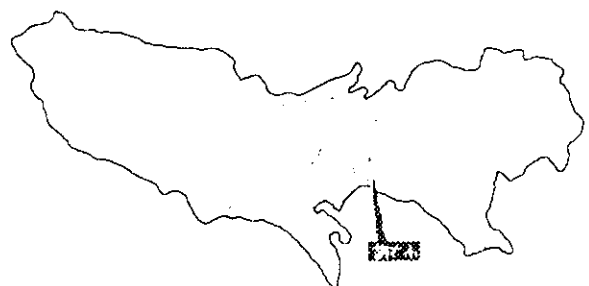


図1 調布市の位置

Ⅱ 調査の概要

1 目標

外食産業が栄養成分表示を行うことにより、栄養に関する住民への情報提供が進み、健康意識の向上の一助となる。

2 目的

外食における栄養成分表示に関して住民と飲食店の意識を探り、推進へ向けて求められる要因を検討する。

3 仮説

調布市住民は、飲食店での栄養成分表示を望んでいるが、飲食店には、まだその意識は薄い。

4 用語の定義

(1) 栄養成分表示

今回の調査でいう「栄養成分表示」とは、栄養成分又は熱量に関する表示をいい、主に包装食品に対して規定した栄養改善法第17条に定められた「栄養表示」とはあえて区別した。

例 栄養成分表示	
エネルギー	〇〇〇kcal
たんぱく質	〇〇〇 g
脂 質	〇〇〇 g
糖 質	〇〇〇 g
ナトリウム	〇〇〇 mg

(2) 外食

今回の調査でいう「外食」とは飲食店での食事のことで、市販の弁当や惣菜を購入しての食事は除外した。

(3) 飲食店

今回の調査でいう「飲食店」とは、食品衛生法施行令第5条第1号に規定される飲食店営業及び同条第2号に規定される喫茶店営業の許可を受けている施設をいう。

ただし、飲食店営業の許可区分から旅館・仕出し屋・弁当屋を除くものとする。

5 調査対象及び方法

(1) 調査対象

調布市に在住する住民と調布市内の飲食店とした。

(2) 調査方法

① 住民

調布市内で行われた二つのイベント会場でアンケート調査を行った。

- 1) 平成10年10月9、10日の調布市商工会まつりに来場した人及び周辺にいる人に対し年代層、性別がなるべく分散するように心がけ、面接による聞き取り調査を行った。
- 2) 平成10年10月17、18日の調布市消費者まつりで、会場の一角にアンケートコーナーを設置し、通りがかった人に対し、アンケートに協力してもらった。

② 飲食店

- 1) 平成10年9月21、30日に狛江調布保健所における食品衛生夏季対策講習会に参加した調布中央飲食店組合と調布料飲組合連合会の組合員に対して、会場にてアンケートを配り、その場で回収した。
- 2) 平成10年10月3～23日に調布鯰組合、深大そば組合、調布そば組合に対しては組合長を通して組合員へのアンケート用紙の配布を依頼し回収した。

住民向けアンケート 単純集計結果

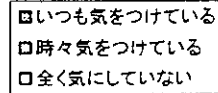
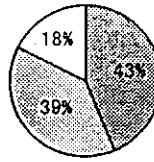
回答数404

問1 あなたは普段の食生活で以下の1～3についてどの程度気をつけていますか？

問1-1 腹八分目の食事量について

	度数
いつも気をつけている	176
時々気をつけている	157
全く気にしていない	71
合計	404

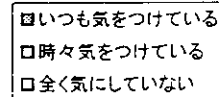
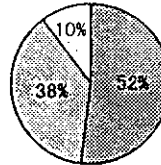
問1(1) 腹八分目の食事量



問1-2 栄養バランスの良い食事について

	度数
いつも気をつけている	209
時々気をつけている	153
全く気にしていない	41
合計	403

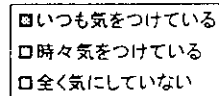
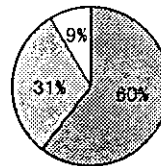
問1(2) 栄養バランスの良い食事



問1-3 規則正しい食習慣について

	度数
いつも気をつけている	245
時々気をつけている	124
全く気にしていない	35
合計	404

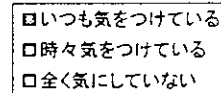
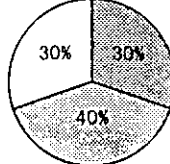
問1(3) 規則正しい食事習慣



問2 あなたは外食のとき栄養バランスについて意識しますか？

	度数
いつも気をつけている	121
時々気をつけている	157
全く気にしていない	120
合計	398

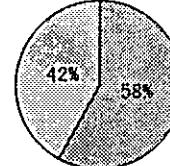
問2 外食の時の栄養バランス



問3 あなたは外食したとき栄養成分表示を見たことがありますか？

	度数
はい	233
いいえ	169
合計	402

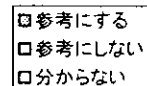
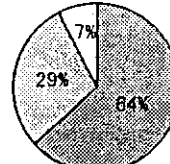
問3 栄養成分表示を見たことがある



問4 あなたは栄養成分表示がメニューに記載されていれば参考にしますか？

	度数
参考にする	256
参考にしない	118
分からない	30
合計	404

問4 成分表示を参考にするか



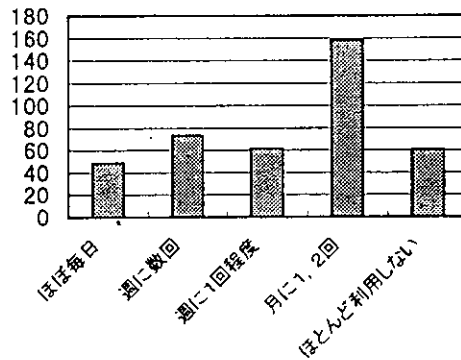
問5 あなたは大体どれくらいの頻度で外食をしますか？

	度数
ほぼ毎日	49
週に数回	74
週に1回程度	62
月に1, 2回	158
ほとんど利用しない	61
合計	404

補問「週に数回」の内訳

	度数
1回	4
2回	24
3回	29
4回	6
5回	10
合計	73

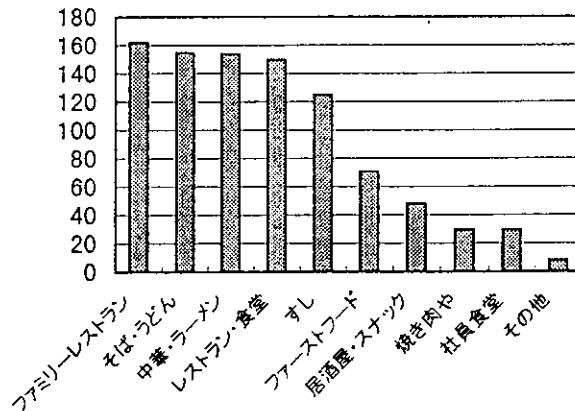
問5 外食の頻度



問6 あなたが外食するとき、よく利用する飲食店を3つ選んでください。

店名	度数
ファミリーレストラン	162
そば・うどん	155
中華・ラーメン	154
レストラン・食堂	150
すし	125
ファーストフード	71
居酒屋・スナック	48
焼き肉や	30
社員食堂	30
その他	8

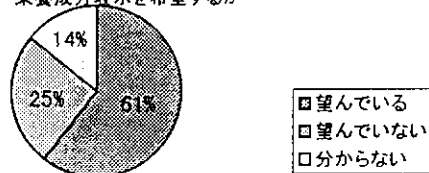
問6 利用する飲食店



問7 あなたは飲食店での栄養成分表示についてどう思いますか？

	度数
望んでいる	245
望んでいない	102
分からない	57
合計	404

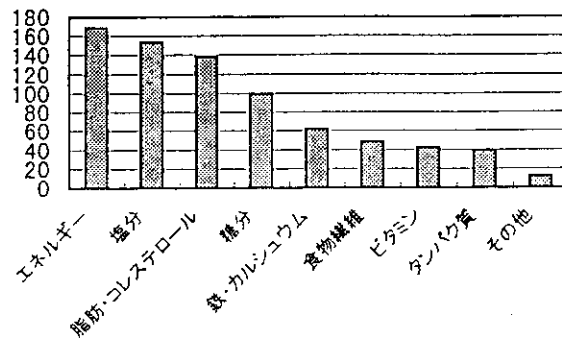
問7 栄養成分表示を希望するか



補問「望んでいる」と回答した方にお聞きします。何を表示してほしいですか？
あてはまるものを全て選んでください。

問7補問 表示してほしい項目

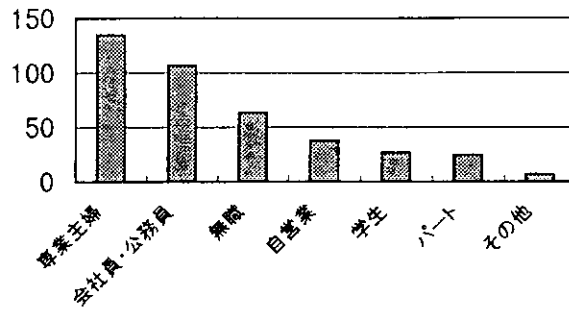
成分	人
エネルギー	169
塩分	154
脂肪・コレステロール	138
糖分	100
鉄・カルシウム	62
食物繊維	49
ビタミン	43
タンパク質	40
その他	12



問8 あなたの職業

	度数
専業主婦	135
会社員・公務員	107
無職	64
自営業	38
学生	27
パート	25
その他	7
合計	403

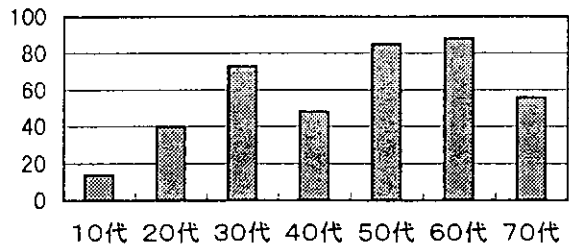
問8 職業



問9 あなたの年齢

	度数
10代	14
20代	40
30代	73
40代	48
50代	85
60代	88
70代	56
合計	404

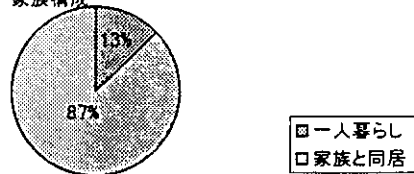
問9 年代



問10 家族構成

	度数
一人暮らし	52
家族と同居	352
合計	404

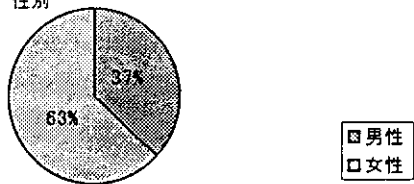
問10 家族構成



問11 あなたの性別

	度数
男性	149
女性	255
合計	404

問11 性別



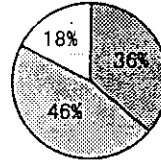
業者向けアンケート 単純集計結果

問1 あなたは普段の食生活で以下の1～3についてどの程度気をつけていますか？

問1-1 腹八分目の食事量について

	度数
いつも気をつけている	93
時々気をつけている	119
全く気にしていない	45
合計	257

問1(1) 腹八分目の食事量

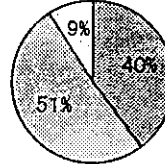


いつも気をつけている
 時々気をつけている
 全く気にしていない

問1-2 栄養バランスの良い食事について

	度数
いつも気をつけている	100
時々気をつけている	129
全く気にしていない	23
合計	252

問1(2) 栄養バランスの良い食事

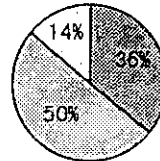


いつも気をつけている
 時々気をつけている
 全く気にしていない

問1-3 規則正しい食習慣について

	度数
いつも気をつけている	92
時々気をつけている	129
全く気にしていない	36
合計	257

問1(3) 規則正しい食習慣

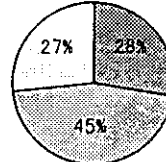


いつも気をつけている
 時々気をつけている
 全く気にしていない

問2 あなたは外食のとき栄養バランスについて意識しますか？

	度数
いつも気をつけている	69
時々気をつけている	114
全く気にしていない	67
合計	250

問2 外食時の栄養バランス

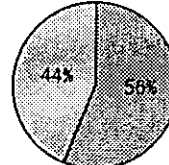


いつも気をつけている
 時々気をつけている
 全く気にしていない

問3 あなたは外食したとき栄養成分表示を見たことがありますか？

	度数
はい	143
いいえ	112
合計	255

問3 栄養成分表示を見たことがある

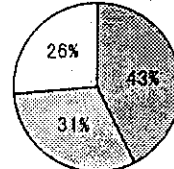


はい
 いいえ

問4 あなたは個人的に飲食店での栄養表示についてどのように思いますか？

	度数
必要だと思う	110
必要ないと思う	80
分からない	68
合計	258

問4 飲食店での栄養成分表示は必要か

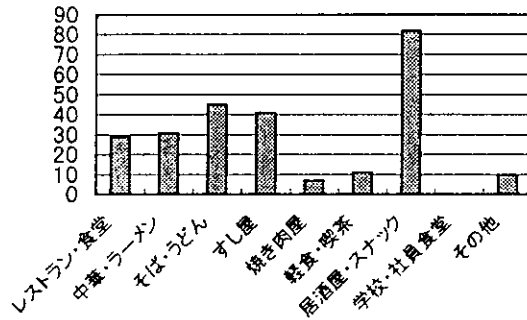


必要だと思う
 必要ないと思う
 分からない

問5 貴店の業種はどれに当てはまりますか？

	度数
レストラン・食堂	29
中華・ラーメン	31
そば・うどん	45
すし屋	41
焼き肉屋	7
軽食・喫茶	11
居酒屋・スナック	82
学校・社員食堂	0
その他	10
合計	256

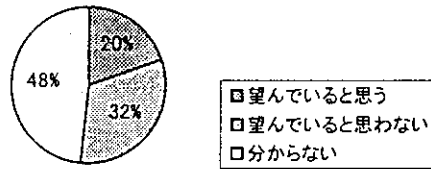
問5 業種



問6 貴店では利用客が栄養成分表示についてどう考えていると思いますか？

	度数
望んでいると思う	50
望んでいると思わない	80
分からない	122
合計	252

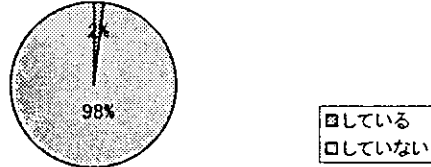
問6 客は表示をどう思うか



問7 貴店では栄養成分表示をしていますか？

店名	度数
している	5
していない	247
合計	252

問7 栄養成分表示をしているか

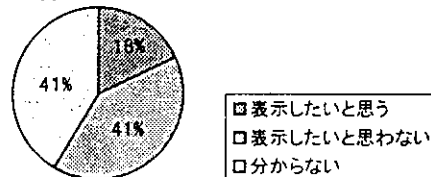


…以下の質問は問7で「していない」と回答した人におたずねします。…

問8 貴店で栄養成分表示を行うことについてどう思いますか？

	度数
表示したいと思う	43
表示したいと思わない	97
分からない	99
合計	239

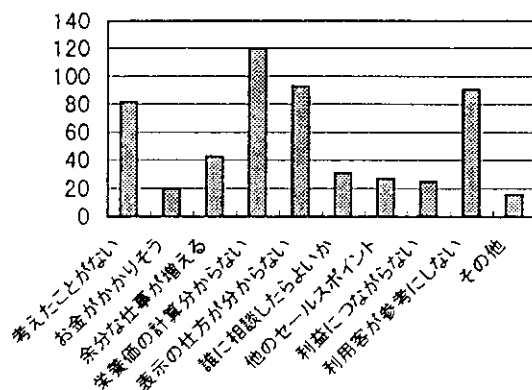
問8 栄養成分表示について



問9 貴店で栄養成分表示をしていない理由についてあてはまるものを全て選んでください。

	度数
考えたことがない	82
お金がかかりそう	20
余分な仕事が増える	43
栄養価の計算分からない	120
表示の仕方が分からない	93
誰に相談したらよいか	31
他のセールスポイント	27
利益につながらない	25
利用客が参考にしない	91
その他	16

問9 栄養成分表示をしない理由



資料5 配布された演習課題・練習問題

受講者番号_____ 氏名_____

茨城県健康づくり指導者研修会

平成13年1月17日

(以下の演習は、各自が1つの研究を計画します。)

個人演習1

課題1: あなたの市町村・管内で、現在何とかしなければいけないな、と思われる課題を少なくとも3つあげなさい(箇条書きでよい)。

課題2: その中で、今回の研修であなた自身のテーマにしたい課題を1つ選び、◎をつけなさい。

受講者番号 _____ 氏名 _____

茨城県健康づくり指導者研修会

平成 13 年 1 月 17 日

(この演習は、各自が 1 つの研究を計画します。)

個人演習 2

課題 3：先ほど決めた自分の研究テーマについて、

- (1) 研究動機 (このテーマを考えついた理由)
- (2) 研究目的 (何を明らかにしたいのか、この研究結果をどう用いるのか。)を簡潔に書きなさい。(ただし(2)は箇条書きでも良い。)

研究テーマ：

- (1) 研究動機 (このテーマを考えついた理由)

- (2) 研究目的 (何を明らかにしたいのか、この研究結果をどう用いるのか。)

受講者番号_____

氏名_____

茨城県健康づくり指導者研修会

平成 13 年 1 月 17 日

(この演習は、各自が 1 つの研究を計画します。)

個人演習 3

課題 4：先ほど決めた自分の研究テーマについて、予算 10 万円として、

(3) 対象（どこの誰に対して調査を行うか。どのように対象を選ぶか。）

(4) 方法（どのような場で、どのような方法でデータを集めるか。）
を簡潔に書きなさい。

研究テーマ：

(3) 対象（どこの誰に対して調査を行うか。どのように対象を選ぶか。）

(4) 方法（どのような場で、どのような方法でデータを集めるか。）

受講者番号_____ 氏名_____

茨城県健康づくり指導者研修会

平成 13 年 1 月 17 日

(この演習は、各自が 1 つの研究を計画します。)

個人演習 4 (宿題)

課題 5 : 先ほど決めた自分の研究テーマについて、具体的な調査項目 (対象に訊く内容) を列挙しなさい。

受講者番号_____ 氏名_____

茨城県健康づくり指導者研修会

平成13年1月26日

練習問題 1

以下の質問（質問文と選択肢）に不適切なところがあれば指摘し、訂正して下さい。不適切な部分は1ヶ所とは限りません。

質問1. ○○町の母子保健サービスはいかがですか。

- イ. 非常によい ロ. よい ハ. 普通 ニ. 悪い
ホ. 非常に悪い

質問2. あなたは、働く母親のために、保育所を駅ビルの中に開設したり、保育時間を延長したりすることに賛成ですか。

1. はい
2. いいえ

質問3. あなたは、最近、老健法で定める保健事業の中の基本健康診査を受けましたか。

1. 受けた
2. 受けていない

質問4. 一昨年から今年にかけて原子力関連施設での事故が相次ぎ、国民の健康に対する脅威として大きな社会問題となっていますが、このような状況の下であなたは今後わが国の原子力政策をどうしたらよいと思いますか。

1. 既存の発電所は閉鎖し、新設もしない
2. 既存の発電所の稼働は継続するが、新設はしない
3. 既存の発電所の稼働を継続し、新設も推進する

質問5. あなたはふだんどのような運動をやっていますか。やっているものすべてに○をつけてください。

1. ジョギング 2. サイクリング 3. 水泳 4. ウォーキング
5. バレーボール 6. サッカー 7. 卓球 8. 野球
9. エアロビクス 10. バスケットボール 11. 水球 12. ラジオ体操

13. ボウリング 14. アイスホッケー 15. ラグビー 16. ゲートボール
17. ダイビング 18. 剣道 19. その他()

質問6. あなたは、禁煙に成功していない人に対して生命保険の掛け金を割引しないことに反対しますか。

1. はい
2. いいえ

質問7. あなたは、昨年1年間で何回医療機関を受診しましたか。

_____回

質問8. あなたは、なぜたばこを吸うのですか。最もあてはまるものに○をつけてください。

1. ストレスが多いから
2. 習慣になっているから
3. 頭がはっきりするから
4. かっこいいから
5. たばこが安いから
6. 友だちが吸っているから
7. 家族が吸っているから

質問9. 年齢 _____歳 (男・女)

受講者番号 _____ 氏名 _____

茨城県健康づくり指導者研修会

平成 13 年 2 月 7 日

練習問題 2

別添資料は、東京近郊のある市において、一般市民と飲食店を対象に実施した、外食における栄養成分表示に関する調査の概要と単純集計結果を示したものです。これを読んで、以下の質問に答えなさい。

質問 1 単純集計結果から得られる所見のうち、あなたが重要だと思うことを列挙しなさい。

受講者番号_____ 氏名_____

茨城県健康づくり指導者研修会

平成13年2月7日

練習問題 3

別添資料を読んで、以下の質問に答えなさい。

質問2 単純集計の結果をもとにクロス表を作成するとしたら、どの変数とどの変数を掛け合わせますか。変数の組み合わせを列挙し、それぞれについて予想される結果（仮説）を簡潔に書きなさい。

受講者番号 _____

氏名 _____

茨城県健康づくり指導者研修会

平成 13 年 2 月 7 日

練習問題 4

別添資料を読んで、以下の質問に答えなさい。

質問3 以下のクロス表から読みとれる所見を簡潔に書きなさい。

表5 栄養成分表示への意思と阻害要因との関連

対象：飲食店 有効回答 548

複数回答 単位：件数

	表示への意欲			全体	
	表示したいと思う	表示したいと思わない	わからない		
成分表示をしない理由	考えたことがない	9	37	31	82
	お金がかかりそう	5	6	6	20
	余分な仕事が増える	7	19	14	43
	栄養価の計算が分からない	26	38	50	120
	表示の仕方が分からない	22	25	31	93
	誰に相談したらよいか分からない	8	8	15	31
	他にセールスポイントがある	5	18	4	27
	利益につながらない	4	13	5	25
	利用客が参考にすると思えない	7	51	29	91
	その他	3	9	3	16